

皆様おはようございます。

梅雨の中、蒸し暑い日々でしたがお元気にお過ごしでしたか。

さて、ペンテコステの出来事の後、ペテロが説教の中にヨエル書を引用しました。

2:17 『神がこう仰せになる。終りの時には、／わたしの霊をすべての人に注ごう。そして、あなたがたのむすこ娘は預言をし、／若者たちは幻を見、／老人たちは夢を見るであろう。

2:18 その時には、わたしの男女の僕たちにも／わたしの霊を注ごう。そして彼らも預言をするであろう。

2:19 また、上では、天に奇跡を見せ、／下では、地にしるしを、／すなわち、血と火と立ちこめる煙とを、／見せるであろう。

2:20 主の大いなる輝かしい日が来る前に、／日はやみに／月は血に変るであろう。

2:21 そのとき、主の名を呼び求める者は、／みな救われるであろう』。

時は終わりの日、エルサレムにも、このあと40年ほどして、ローマの軍勢がエルサレムに襲いかかり、神殿が粉々に破壊されるという出来事が起ころうとしていました。

それは主の民が傲慢になり、指導者たちは父なる神様が遣わされたイエス様を受け入れず、妬みに駆られて十字架につけてしまったからです。

1:2 老人たちよ、これを聞け。すべてこの地に住む者よ、耳を傾けよ。あなたがたの世、またはあなたがたの先祖の世に／このような事があったか。

1:3 これをあなたがたの子たちに語り、子たちはまたその子たちに語り、その子たちはまたこれを後の代に語り伝えよ。

1:4 かみ食らういなごの残したものは、群がるいなごがこれを食い、群がるいなごの残したものは、とびいなごがこれを食い、とびいなごの残したものは、滅ぼすいなごがこれを食った。

このような完膚なきまでの主の裁きがやって来る。

1:13 祭司たちよ、荒布を腰にまとい、泣き悲しめ。祭壇に仕える者たちよ、泣け。神に仕える者たちよ、来て、荒布をまとい、夜を過ごせ。素祭も灌祭も／あなたがたの神の家から退けられたからである。

1:14 あなたがたは断食を聖別し、聖会を召集し、長老たちを集め、国の民をことごとくあなたがたの神、主の家に集め、主に向かって叫べ。

2:1 あなたがたはシオンで／ラッパを吹け。わが聖なる山で警報を吹きならせ。国の民はみな、ふるいわななけ。主の日が来るからである。それは近い。

2:2 これは暗く、薄暗い日、雲の群がるまっくらな日である。多くの強い民が／暗やみのようにもろもろの山をおおう。このようなことは昔からあったことがなく、後の代々の年にも再び起ることがないであろう。

未曾有の出来事が神の民に襲いかかる。だから、泣き、嘆き、皆で集まってきよめの集会を開き、主に向かって叫べと主は語られました。

2:12 主は言われる、「今からでも、あなたがたは心をつくし、断食と嘆きと、悲しみとをもってわたしに帰れ。

2:13 あなたがたは衣服ではなく、心を裂け」。あなたがたの神、主に帰れ。主は恵みあり、あわれみあり、怒ることがおそく、いつくしみが豊かで、災を思いかえされるからである。

2:14 神があるいは立ち帰り、思いかえして祝福をその後に残し、素祭と灌祭とを／あなたがたの神、主にささげさせられる事はないと／だれが知るだろうか。

2:14 あるいは、主が思い直され／その後祝福を残し／あなたたちの神、主にささげる穀物とぶどう酒を／残してくださるかもしれない。(新共同訳)

出エジプトの後にも民は救い出してくださった力強い慈しみの神様を忘れて罪を犯しました。ダビデもサウル王からの主の数々の守りの御腕を忘れて罪を犯しました。北王国が滅亡し、ユダも捕囚に至るところにも民の不信仰がありました。

私たちの心の中にも、目に見えるものに意識が奪われ、目に見える保証を追い求め、それに従い、神様を忘れて、神様のお言葉を忘れて、それに従うよりも自分の心の願うところを優先する心があります。私たちもまた、いつも心をつくし、断食と嘆きと、悲しみとをもって神様に帰り、衣服ではなく、心を裂き、神、主に帰れ、主は恵みあり、あわれみあり、怒ることがおそく、いつくしみが豊かで、災を思いかえされるから、というこの御言葉を深く心に繰り返し味わいたいと思うのです。主は災いを思いかえされ、神様が私たちの方に立ち帰り、祝福を残され、主にささげるいけにえを残しておいてくださり、私たちが神様に帰る道を残して下さるといふ事はなんと幸いなことでしょうか。

神様は災いを思いかえしたり、立ち帰り、思い直したり、考え直したりなさる必要は本来はないはずで、主の裁きはいつも正しいからです。主のもとに、思いかえしたり、立ち帰るべき責任は何もなく、ただ私たちの側に責任があるにもかかわらず、神様は私たちのために思いかえして、立ち帰り、私たちに新たに恵みをもって接して下さるとは、何と憐れみ深いお方なのでしょう。

そして今日はヨエル書も最後の章になりましたが、神様は1節にこう言われました。

1 見よ、わたしがユダとエルサレムとの幸福をもとに戻すその日、その時、

2 わたしは万国の民を集めて、これをヨシャパテの谷に携えくだり、その所でわが民、わが

嗣業であるイスラエルのために彼らをさばく。彼らがわが民を諸国民のうちに散らして、わたしの地を分かち取ったからである。

「見よ、わたしがユダとエルサレムとの幸福をもとに戻す」と主は語られます。

詩篇 30:2 わが神、主よ、わたしがあなたにむかって助けを叫び求めると、あなたはわたしをいやしてくださいました。

30:3 主よ、あなたはわたしの魂を陰府からひきあげ、墓に下る者のうちから、わたしを生き返らせてくださいました。

30:4 主の聖徒よ、主をほめうたい、その聖なるみ名に感謝せよ。

30:5 その怒りはただつかのまで、その恵みはいのちのかぎり長いからである。夜はよもすがら泣きかなしんでも、朝と共に喜びが来る。

私たちもこの主のご真実を何度体験してきたことでしょうか。

3:9 もろもろの国民の中に宣べ伝えよ。戦いの備えをなし、勇士をふるい立たせ、兵士をことごとく近づかせ、のぼらせよ。

3:10 あなたがたのすきを、つるぎに、あなたがたのかまを、やりに打ちかえよ。弱い者に「わたしは勇士である」と言わせよ。

讚美歌 「大いなる方に」 Give thanks

大いなる方に 感謝ささげます
御子キリストの 愛のゆえに
聖なる方に 感謝ささげます
御子キリストの 愛のゆえに
今 弱い者よ 叫べ 勇士だと
勝利の主が ともにおられる
今 貧しい者よ 叫べ 富んでいると
恵みの主が ともにおられる
感謝します

English

Give thanks with a graceful heart

Give thanks to the Holy one

Give thanks for He's given

Jesus Christ, His son

(X2)

And now let the weak say I am strong

Let the poor say I am rich

Because of what the Lord has done for us

(X2)

Give thanks...give thanks...

ピリピ 4:11 わたしは乏しいから、こう言うのではない。わたしは、どんな境遇にあっても、足ることを学んだ。

4:12 わたしは貧に処する道を知っており、富における道も知っている。わたしは、飽くことにも飢えることにも、富むことにも乏しいことにも、ありとあらゆる境遇に処する秘けつを心得ている。

4:13 わたしを強くして下さるかたによって、何事でもすることができる。

フィリピ 4:11 物欲しさにこう言っているのではありません。わたしは、自分の置かれた境遇に満足することを習い覚えたのです。

4:12 貧しく暮らすすべも、豊かに暮らすすべも知っています。満腹していても、空腹であっても、物が有り余っていても不足していても、いついかなる場合にも対処する秘訣を授かっています。

4:13 わたしを強めてくださる方のお陰で、わたしにはすべてが可能です。

Philippians 4:11 Not that I speak in regard to need, for I have learned in whatever state I am, to be content:

4:12 I know how to be abased, and I know how to abound. Everywhere and in all things I have learned both to be full and to be hungry, both to abound and to suffer need.

4:13 I can do all things through Christ who strengthens me.

ヨエル 3:11 周囲のすべての国民よ、急ぎ来て、集まれ。主よ、あなたの勇士をかしこにお下してください。

3:12 もろもろの国民をふるい立たせ、ヨシャパテの谷にのぼらせよ。わたしはそこに座して、周囲のすべての国民をさばく。

3:13 かまを入れよ、作物は熟した。来て踏め、酒ぶねは満ち、石がめはあふれている。彼らの悪が大きいからだ。

3:14 群衆また群衆は、さばきの谷におる。主の日がさばきの谷に近いからである。

3:15 日も月も暗くなり、星もその光を失う。

3:16 主はシオンから大声で叫び、エルサレムから声を出される。天も地もふるい動く。しかし主はその民の避け所、イスラエルの人々のとりでである。

3:17 「そこであなたがたは知るであろう、わたしはあなたがたの神、主であって、わが聖なる山シオンに住むことを。エルサレムは聖所となり、他国人は重ねてその中を通ることがない。

主はライオンのほえ猛りのように、諸国の民をお裁きになられます。主の造られたすべての天地は震えながら神様の裁きに服します。

しかし主はその民の避け所、イスラエルの人々のとりでである。

そのような恐れ多い裁き主が、私たちのために御子を賜い、救い出してくださり、主の民として、避けどころ、砦として進んでくださるとは、なんと心強いことでしょうか。私たちはこの方こそ神様であることを知り、私たちと共に住み、守り続けて下さることを知るのです。

詩篇 100

感謝の供え物のための歌

100:1 全地よ、主にむかって喜ばしき声をあげよ。

100:2 喜びをもって主に仕えよ。歌いつつ、そのみ前にきたれ。

100:3 主こそ神であることを知れ。われらを造られたものは主であって、われらは主のものである。われらはその民、その牧の羊である。

100:4 感謝しつつ、その門に入り、ほめたたえつつ、その大庭に入れ。主に感謝し、そのみ名をほめまつれ。

100:5 主は恵みふかく、そのいつくしみはかぎりなく、そのまことはよろず代に及ぶからである。

Psalms

100:1 Make a joyful shout to the Lord, all you lands!

100:2 Serve the Lord with gladness; Come before His presence with singing.

100:3 Know that the Lord, He is God; It is He who has made us, and not we ourselves; We are His people and the sheep of His pasture.

100:4 Enter into His gates with thanksgiving, And into His courts with praise. Be thankful to Him, and bless His name.

100:5 For the Lord is good; His mercy is everlasting, And His truth endures to all generations.

3:18 その日もろもろの山にうまい酒がしたり、もろもろの丘は乳を流し、ユダのすべての川は水を流す。泉は主の家から出て、シッテムの谷を潤す。

3:19 エジプトは荒れ地となり、エドムは荒野となる。彼らはその国でユダの人々をしえたげ、罪なき者の血を流したからである。

3:20 しかしユダは永遠に人の住む所となり、エルサレムは世々に保つ。

3:21 わたしは彼らに血の報復をなし、とがある者をゆるさない。主はシオンに住まわれる」。

かつては裁きのゆえに作物も、新しい酒も、捧げものも、礼拝も、喜びもすべて取り去られた神の民に、神様は喜びを取り戻してくださいました。そして神の民に敵対した民は裁かれました。私たちもまた、信じるのになぜと思う事もあるかもしれませんが、苦しみは一時、神の見えない栄光は永遠に続きます。私たちは神にこそ目を留めて進んでいこうではありませんか。

2 コリント 4:15 すべてのことは、あなたがたの益であって、恵みがますます多くの人に増し加わるにつれ、感謝が満ちあふれて、神の栄光となるのである。

4:16 だから、わたしたちは落胆しない。たとえわたしたちの外なる人は滅びても、内なる人は日ごとに新しくされていく。

4:17 なぜなら、このしばらくの軽い患難は働いて、永遠の重い栄光を、あふれるばかりにわたしたちに得させるからである。

4:18 わたしたちは、見えるものにではなく、見えないものに目を注ぐ。見えるものは一時的であり、見えないものは永遠につづくのである。

4:15 For all things are for your sakes, that grace, having spread through the many, may cause thanksgiving to abound to the glory of God.

4:16 Therefore we do not lose heart. Even though our outward man is perishing, yet the inward man is being renewed day by day.

4:17 For our light affliction, which is but for a moment, is working for us a far more exceeding and eternal weight of glory,

4:18 while we do not look at the things which are seen, but at the things which are not seen. For the things which are seen are temporary, but the things which are not seen are eternal.

◇祈禱；天の父なる神様、今日の礼拝を感謝します。苦しみと試練とは

束の間、私たちのためには、私たちを弁護して下さるお方がおられ、贖い、救い、私たちの避け所、また砦となっていて下さり、私たちはついに、私たちのうちに神である主が生きて住んでおられると知ることが出来ますからありがとうございます。子供からお年寄りまで、あらゆる年齢の方々が、この時こそ教会にて、イエス・キリストに出会うことができますようお願いいたします。私たちの家族と、地域の方々を祝福して下さい。主イエス様の御名によって祈ります。アーメン